

# 北丹沢方面の自然公園情報

日付：令和6年6月26日（水）

コース：青根分岐－姫次－袖平山－神ノ川園地

天気：曇 気温：22℃（14時頃、標高約1500メートル）

- 袖平山から神ノ川園地までの区間は、令和元年の台風被害などにより何度か通行止めとなっていました。パークレンジャーの活動も通行止め解除のタイミングとなかなか合わず、今回が令和になって初めての巡視でした。
- 青根分岐から姫次まではなだらかな尾根を歩きます。途中、東海自然歩道の標高最高地点もあり、ブナの大木が迎えてくれます。姫次は本来ならカラマツ林越しに富士山が見える展望の良い場所ですが、この日はあいにくの曇り空で展望は望めませんでした。



東海自然歩道の標高最高地点（1433メートル）



姫次

- 穏やかだった袖平山までの登りが終わると神ノ川園地までの急な下りになります。この風巻尾根の道は約4キロに対して高低差900メートルもある丹沢屈指の急登とされています。



袖平山近くの急斜面



崩壊地を横目に見ながら



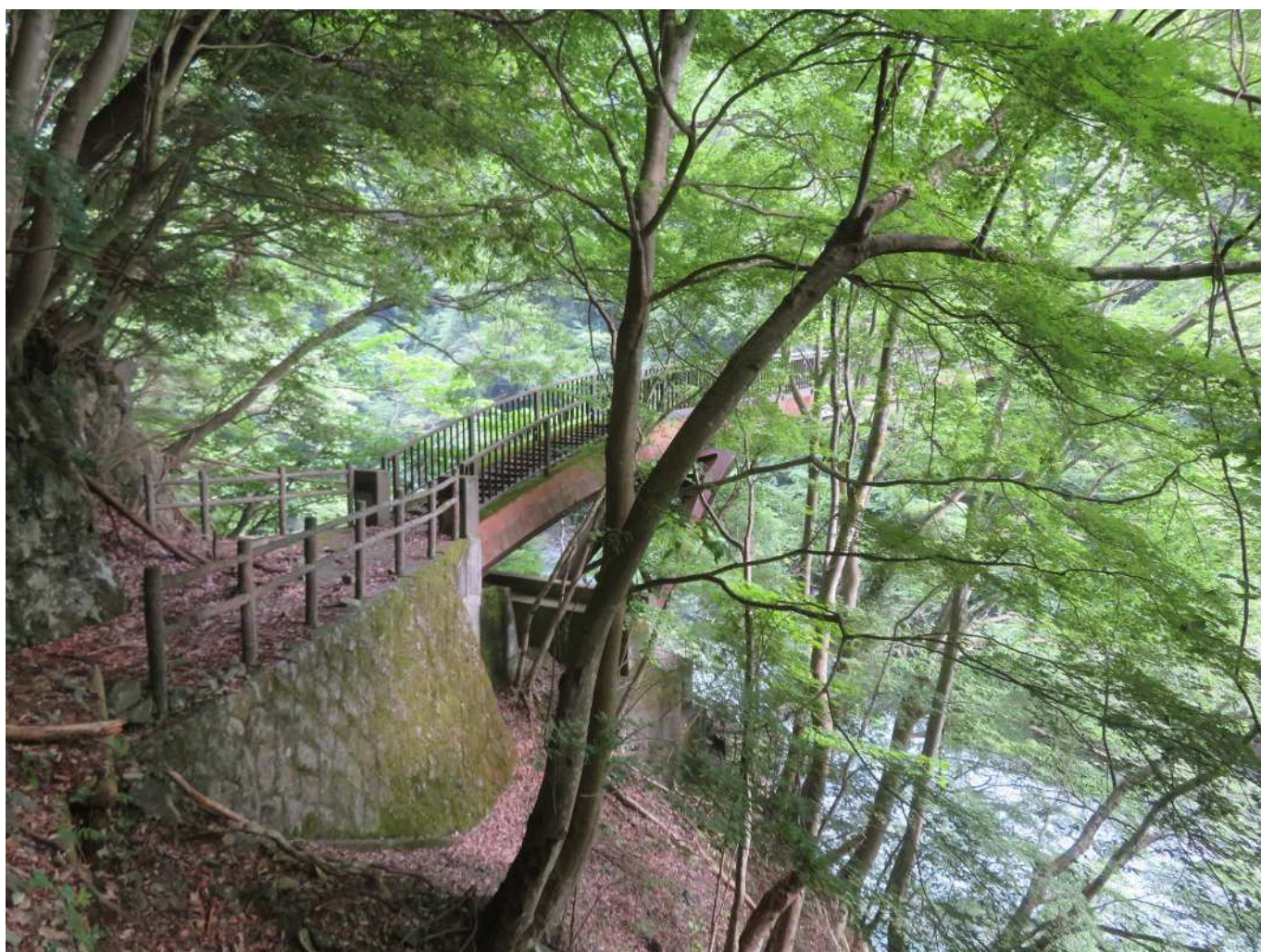


風巻ノ頭近くの急斜面



風巻ノ頭近くの急斜面その2

- 今回巡視する前は、日差しもなく時折風も吹いて活動しやすそうな印象でした。しかし、実際に登り始めると高い湿気で体力と水分が思った以上に奪われていき、持参した水も1リットル以上消費しました。今の時期は涼しくてもその他の要因で熱中症のリスクがあります。暑さ対策、熱中症対策を十分に準備しましょう。



登山口近くの橋